

平成 25 年度の主な取組について(要求ベース)

1. 取組みの基本方針 (ねらい・視点)

関西は、古代からの伝統や歴史が今も生活の中で生きついでいる一方、新たな文化創造の拠点でもあり、さらには、産業やファッション等の先端的集積をも有している。こうした、重層化した日本文化そのものといえる関西の魅力を戦略的に発信するため、KANSAI 国際観光YEAR2013 をはじめとする観光・文化振興の取り組みを展開し、KANSAI ブランドの構築と観光誘客の増大を図る。

広域観光・文化振興(事業費計)		H25 要求額
		31,831千円
(1) KANSAI ブランド の構築	① KANSAI 国際観光YEARの実施	10,910千円
	② 海外観光プロモーションの実施	10,636千円
	③ KANSAI 観光大使の任命と活用	490千円
	④ 新発見KANSAI 百景の活用	1,000千円
	⑤ 山陰海岸ジオパーク活動の推進	1,000千円
	<文化振興> (新)⑥ 関西文化の魅力発信	4,000千円
(2) 基盤整備の推進	⑦ 通訳案内士等の人材育成	2,302千円
	⑧ 関西全域を対象とする観光統計調査	1,083千円
(3) 管理費		410千円

2. 事業概要

(1) KANSAI ブランドの構築

① KANSAI 国際観光YEARの実施 (240千円(248月補正4,800千円)→2510,910千円) 新規

「KANSAI」ブランドを世界に発信するため、官民連携による一大誘客キャンペーン「KANSAI 国際観光YEAR2013」として、関西が有する多様な自然・文化と相まって発展、継承されてきた豊かな食文化を世界にアピールするとともに、それらを体験できる場の提供等を行う。

官民が連携して関西の食文化を発信

○プロモーション事業

トッププロモーションなどにおいて関西のグルメをキーワードに誘客活動を実施

○キャンペーン事業

共通ロゴを使ったキャンペーンを実施し、ホームページやデジタルサイネージで食文化の情報や体験できる場の情報を提供

○食文化イベント事業

「関西食文化プラザ(仮称)」「13食博覧会・大阪」等を開催するほか、関西の食関連イベントをネットワーク化し、内外へ発信

② 海外観光プロモーションの実施 (248,136千円 (248月補正9,336千円) →2510,636千円)

構成府県市や関係団体との連携のもと、広域連合長等によるトップセールスなどの海外観光プロモーションを戦略的に実施。KANSAI国際観光YEAR2013の一環として香港プロモーションを行うなど、関西の持つ多様な魅力を面的に紹介し、産業分野とも連携を図りながらKANSAIブランドを発信する。

香港をはじめ、東南アジア・中国など多面的に戦略を展開

○プロモーション内容

- ・広域連合長、委員等によるトップセールス
- ・現地でのセミナー等の開催

③ KANSAI観光大使の任命と活用 (24700千円→25490千円)

関西へのアウトバウンドに大きな貢献のあった者を「KANSAI観光大使」に任命し、称えることにより一層のアウトバウンド意欲を喚起。そのうえで、関西に関する情報提供や意見交換等を行い、海外市場における関西の新たな資源紹介や商品企画を促す。

海外の人的ネットワークを構築

○観光大使の任命

プロモーション等の機会に合わせて顕著な実績のある者を任命

④ 新発見KANSAI百景の活用 (242,000千円→251,000千円)

関西の多様な魅力を海外に紹介するため、地域の自慢の観光資源とともに、新たな観光スポットを盛り込んだ写真等を提供し、海外旅行社による関西観光商品の企画を促す。

多様な魅力を紹介し、商品化を促す

○映像資料の提供

広く資料提供を呼びかけながら商品パンフレット等に利用できる映像DVD等を作製し、海外旅行社に提供

⑤ 山陰海岸ジオパーク活動の推進 (241,000千円→251,000千円)

関西にある優れた地質景観スポットを、「地質の道」として提案・PRすることで関西広域観光の幅を広げ、外国人観光客の関西圏内の周遊を促進する。

広域観光連携のモデル的取組み

○インバウンド活動

- ・山陰海岸ジオパークのトップセールス、観光セミナーの開催
- ・外国人観光客向けガイドブック等で「地質の道」をPR

<文化振興>

⑥ 関西文化の魅力発信 (㉔4,000千円) 新規

文化と観光が一体となって KANSAI ブランドを広めていくため、長い歴史に育まれた関西の文化芸術の継承・発展・創造に取り組むとともに、文化芸術活動の交流・協働などを通して関西文化に親しむ機会を拡充することにより、関西の魅力を発信する。

文化が躍動する関西をアピール

- 人形浄瑠璃をテーマにした「文化の道」事業の推進
 - ・人形浄瑠璃・人形芝居の活動情報の発信や関連団体への出演旅費等の支援
- 「古典の日に関する法律」に基づいた「古典の日」の普及啓発
 - ・「古典の日」普及のためのタイアップ事業の展開や普及啓発のためのPR
- 関西の文化に親しむ機会の充実
 - ・「祭りの道」等展開のための有識者会議の設置とそれを踏まえた情報発信 等

(2) 基盤整備の推進

- ⑦ 通訳案内士等の人材育成 (㉔関西地域限定通訳案内士運営事業費1,487千円
㉔通訳案内士登録事業費1,120千円 → ㉔2,302千円)

外国人観光旅客の受入環境整備を図り、広く関西をめぐる周遊型観光に対応して、広域観光ルートに関する情報提供や研修を行うとともに、通訳案内士(全国)の登録事務等について一元的に管理を行う。

- ⑧ 関西全域を対象とする観光統計調査 (㉔2,083千円→㉔1,083千円)

関西としての効果的な誘客の取り組みを進めるため、域内の外国人観光客の観光動向について効率的に把握を行う。